

学校名	富山県立高岡高等学校
授業者	学年担当者

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

探究基礎（TKGS：タカ高グローバルスタディズ）

1-2. 学年

1年生普通科・探究科学科

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な探究の時間

1-4. 単元の概要

2年次から始まる課題研究の下準備として、「身近な課題に気がつく、考える、調べる、発表する」をキーワードに校内・校外講師による講演、活動を行う。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

- ・「探究的な学びについて」は校内講師から、「社会に求められる力とは」については校外講師から講演をしてもらい、これから生きていくためには何が必要かを考えさせる。
- ・SDGsについて学び、世の中にある課題について考える。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・探究力
- ・豊かな人間性
- ・「答えのない課題」にとりくむ力
- ・粘り強く探究する態度
- ・失敗を恐れない気持ち

1-7. 単元の展開（全6時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	「探究活動について」本校人文社会科学科長（企画研究部）から講演を聴く。探究力、豊かな人間性を備えたふるさとに誇りと愛着を持ったグローバルリーダーになるためには何が必要なのかを考える。	探究活動について講演を行う。 講演終了後、自己評価表を記入し、振り返りをする。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

SDG s について学ぼう

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<ul style="list-style-type: none">・SDG s 教材「中高生のための朝日 SDG s ジャーナル 第 5 号」を初回で配付。・読んで興味のある記事別に班分け。・班ごとにテーマについてさらに調べて理解を深める。・調べたことをまとめて発表する。・自己評価表を記入し自分の活動を振り返る。・2 年次の課題研究について、考えを始める。	<ul style="list-style-type: none">・生徒が自主的に活動を行えるように見通しを持たせる。・生徒の活動が活発になるように、声かけをする。・班での話し合いがスムーズに進むように配慮する。・発表の形式について「課題研究テキスト」などで確認させる。

3. 今回の活動の自己評価

・SDGs について、1 つの項目でなく、複数の項目を組み合わせ調べて考えたことで、SDGs を達成するには一筋縄ではいかないと感じ、複数の項目からさらに一つひとつの目標を深めていく必要があると感じた。

・現代起きている問題や解決方法を調べてわかりやすくまとめて発表することができた。各テーマについて仮説を立てて検証するなどさらに 2 年生になって深めていきたいと思った。

・グループで分担して計画的に調べ学習を進めることができた。発表についても伝えるべきことを整理してしっかり届けることができた。

・調べ学習の際に、文章を読み取る能力が十分でないことに気づいたので読解力を高められるように春休み中に読書などに取り組みたい。

・調べたことをもとに仮説を立てて検証をすることも考えたが、テーマの中でも絞り込むのか、SDGs の全体に対して立てればいいのか難しかった。

4. 今後の課題

2年次に向けては、調べてまとめることに終始しないように、「仮説の設定」→「検証」→「仮説の見直しと再設定」というサイクルを意識した「研究」ができるような指導を2年次の早期に実施する必要があると考える。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特にありません。

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。